基本論理回路

論理ゲート: ANDゲート, ORゲート, NOTゲート

作成:斉藤

Index

- 論理ゲートとは、その種類について

- ANDゲ-ト(論理積) : P4

• ORゲ-ト(論理和) : P5

• NOTゲ-ト(論理否定) : P6

• まとめ : P7

: P3

論理ゲートとは

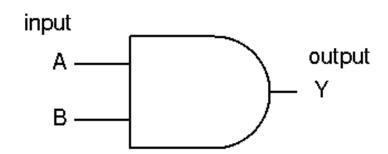
低い電圧(L)と高い電圧(H)の2種類の 信号電圧しか扱わない「論理回路」の中で、 2入力または1入力で1出力の物を指します。

一般的には、AND回路、OR回路、NOT回路が、 基本論理ゲートと呼ばれる事が多いです。

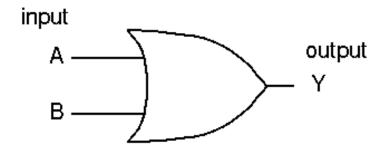
ANDゲートの真理値表

入力(A)	入力(B)	出力(Y)
0	0	0
0	1	0
1	0	0
1	1	1

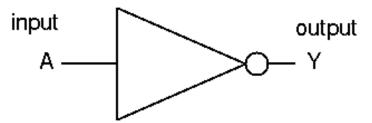
ANDゲート



ORゲート



NOTゲート



ANDゲート(論理積)

ANDゲートは論理積という別名があります。

この時の出力(Y)は

論理式:

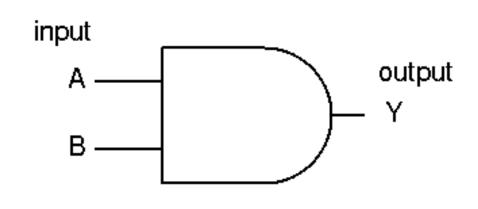
$$Y = A \cdot B$$

であらわすことができる。

つまり、、

何かが0 ⇔ 0 すべて1 ⇔ 1

ANDゲート(論理積)



ANDゲートの真理値表

入力(A)	入力(B)	出力(Y)
0	0	0
0	1	0
1	0	0
1	1	1

ORゲート(論理和)

ORゲートは論理和という別名があります。

この時の出力(Y)は

論理式:

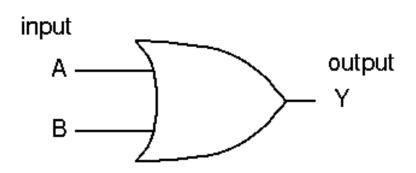
$$Y = A + B$$
 (max = 1)

であらわすことができる。

つまり、、

何かが1 ⇔ 1 すべて0 ⇔ 0

ORゲ-ト(論理和)



ORゲートの真理値表

入力(A)	入力(B)	出力(Y)
0	0	0
0	1	1
1	0	1
1	1	1

NOTゲート(論理否定)

NOTゲートは論理否定という別名があります。 ほかのゲートとは異なり、1入力1出力です。

この時の出力(Y)は

論理式:

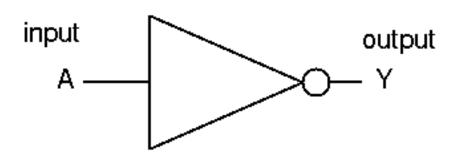
$$Y = \overline{A}$$

であらわすことができる。

つまり、、

$$\begin{array}{c}
1 \Leftrightarrow 0 \\
0 \Leftrightarrow 1
\end{array}$$

NOTゲ-ト(論理否定)



NOTゲートの真理値表

入力(A)	出力(Y)
0	1
1	0

論理ゲートまとめ

$$Y = A \cdot B$$

$$Y = A + B \quad (max = 1)$$

$$Y = \overline{A}$$

